

◎赤崎地区公民館平成30年度運営の状況と評価

(1) 運営の状況

項目	状況
年間総利用者数	667団体 のべ6,387人(公民館使用簿より)
開催事業・講座	計82回 のべ2,912人参加 (詳細は別紙「平成30年度事業実績」のとおり。)

(2) 評価

○評価項目及び評価

項目	評価の観点 (下記が適正にできているか)	特徴的取り組み・反省点など	評価
公民館の目的・目標	・関係者(職員・役員)の目的・目標理解と意欲的取組み	・町合同公民館運営協議会で、公民館の目的を公民館審議委員さんと共に理解した。今後、地区住民に広報等で伝えていきたい。	B
地域全体で行う、まなびテーマの把握・反映・実践	・住民学習ニーズの把握及び事業への反映 ・地域課題、生活課題、現代的課題の事業への反映(講座リスト活用) ・発達課題、家庭教育、奉仕・体験活動に関する学習機会設定 ・事業への住民参画推進	・地域の伝統「赤崎音頭」「北前船」の伝承を保育園児や小学生に行なっている。今後も続けていきたい。 ・小学生親子に食育の学びの場・子育て・青少年健全育成・女性教室・環境問題等、学習の機会設定を行なった。 ・今後も、地域課題の1つでもある秋祭り衰退についても考えていく。 ・地域の中学生と海岸清掃を通じて連携事業をした。	A
より自主的なまなびのススメと広がり	・自主運営学習グループづくり推進 ・住民の自主学習支援 ・学習リーダー、講師育成 ・学習成果発表機会設定(作品展示など) ・関係団体と連携しての事業実施	・公民館事業(女性教室・乳幼児学級等)・自主運営教室(男の料理教室・エコクラフト教室・フラワー・アレンジメント教室等)各団体の作品等展示をする場(公民館祭)を提供した。 ・学習した事を公民館祭で指導者となり、リーダーを育てる取り組みを行った。	B
まなび情報提供と職員研修	・講座開催、学習グループの情報提供 ・図書など資料の提供 ・職員研修(町教委主催など)への参加と自己研鑽	・公民館だより・地区放送・文字放送など情報提供を行なった。 ・補助金制度・研修会などの資料を公民館利用団体に提供した。 ・研修会(郡公連)等に、参加した。	B
利用者目線のまなびの館づくり	・館管理、貸館、不在表示の適宜実施 ・利用者への挨拶励行など、接遇改善	・公民館を不在にする時は、不在表示や留守番電話にした。 ・公民館を利用される方に、気持ちよく使ってもらえるよう館内を掃除し、館外に花を植えた。	A
総括	・地域学習拠点として全体総括 ・次年度に向けての改善点	・公民館を利用される方が、楽しみながら交流が深まるように住民の意見を聞き、計画・運営を公民館協議委員と考えていきたい。	合計 17点 (20点中)

*評価 A:適切・十分(4点) B:概ね適切・概ね十分(3点)

C:やや不適切・やや不十分(2点) D:不適切・不十分(1点)

○平成30年度事業実績

赤崎地区公民館

事 業 名		内 容	ね ら い	実績(開催日・回数・参加人数等)
諸会議	公民館運営協議会	公民館の事業計画・運営方針について、地区内学識経験者などで協議する	公民館活動の総括的な改善検討推進	年10回開催のべ140名
	体育部長会	公民館体育事業(町民運動会・GG交流会・盆ソフトボール大会・卓球大会)の運営協議を行なう	事業実施の参加協力と、地域リーダーの育成	8/8・23名
健康推進	チャレンジ登山	他地区公民館との連携事業。地区住民のニーズに基づいて行なう趣味教室活動	地区外との交流をし、親睦を図る。健康推進 グラウンドゴルフを通して異年代交流の場を設ける 地区住民同士の親睦及び、健康推進	4/30・21名 11/4・13名
	グラウンドゴルフ交流会	小学生以上を対象としたグラウンドゴルフ交流会		6/24・40人
	盆ソフトボール大会	盆の一日に、地区対抗のソフトボール大会を行なう		8/14・54名
	町民運動会	10月第1日曜日に、運動会を開催		台風の為、中止
	卓球大会	公民館祭の一環として開催、部落対抗		2/3・158名
地域活性化	公民館祭	作品展示・物品販売・バザー等	親睦の場として各種催しに参加・出場・出品して頂き、芸能文化を通じて活力ある地域作りに役立てる	2/3・700名
環境問題	ふるさと海岸一斉清掃(総会・清掃)	赤崎海岸の環境を保存しより、良い環境のもとに海岸の美化を図る	海岸・公園の整備・環境美化、維持管理の推進を図る	6/4・25名 10/28・280名
女性教室	視察研修	ほうきりサイクルセンターで環境問題の勉強	女性の地域活動の大切さを重視し、地域課題の学習・仲間づくりを目指した生涯活動を推進する	5/26・35名
	クリーン作戦	地区の海岸を清掃する		9/8・21名
	ものづくり	ワイヤーアートで花かごづくりをする		11/29・12名
	料理教室	台湾料理を学ぶ		3/25・15名
家庭教育学級	月と星の観察会＆ナイトウォーク	小学生親子対象。夏休みに地区内を歩いた後に星の観察会を行う	宇宙に興味をもつ・ふるさとを知る	8/4・55人
	親子クッキング	小学校1年生の教養部と連携し、小学校1年生の親子を対象にしたクッキング教室。講師は、食生活改善推進委員	食や健康に関する意識の高揚、食生活を見直す機会を提供、小学校1年生親子の仲間作り	9/9・78名
子育て支援	乳幼児学級	布絵本づくり・おやつ教室・歌あそび・牛乳料理・おもちゃ作り・ひな祭りなど	少子化・核家族が進む中で、保護者の孤立防止を図る。交流の場、相談の場も兼ね揃え指導者から支援する場の提供。	年10回開催のべ 90人
青少年健全育成	わくわくキッチン	小学生を対象にした子ども料理教室週末支援活動	地域で子どもの健全育成を支援する地元の食材をたくさん使い、ふるさとの味を知る。	年10回開催のべ326名

青少年健全育成	水曜寄り道クラブ	小学生が下校後に公民館によって、地域の大人の人と遊んだり、宿題をしてすごす	異年齢で遊ぶ。地域で子どもの健全育成をする	年37回のべ816名
成人教室	寄せ植え教室	季節の花の寄せ植えを学ぶ	寄せ植えの仕方・育て方・花の名前を学ぶ。花を育てる楽しさを知る	3/19・10名
自主学習活動奨励・支援	自主運営教室活動支援	<p>自主運営学習サークルに対して、大会・発表機会・各種助成金・講師などの情報提供などの活動支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン教室 ・折紙教室 ・健康教室 ・七宝焼き教室 ・フラワーインテリア教室 ・やさいの学校 ・エコクラフト教室 ・男の料理教室 ・切り絵教室 ・タオヨガ教室 ・安来節教室 ・大正琴 ・パッチワーク ・囲碁 ・折紙教室 ・エコクラフト教室 	住民の自主的な学習活動支援	通年